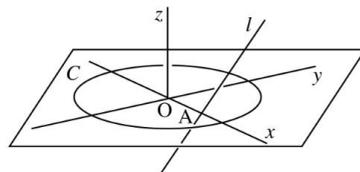


動くものを減らせ

1. xy 平面上に点 O を中心とする半径 1 の円 C がある. また、この平面上の O と異なる点 A を通って直線 OA と垂直な空間直線 l があり、平面とのなす角が 45° である. このとき、円 C と直線 l の間の最短距離を、2 点 O, A 間の距離 a で表せ.



2. 空間内の点 O に対して、4 点 A, B, C, D を $OA = 1, OB = OC = OD = 4$ を満たすようにとるとき、四面体 $ABCD$ の体積の最大値を求めよ.

3. a, b, c を正の実数とする. xyz 空間において、 $|x| \leq a, |y| \leq b, z = c$ を満たす点 (x, y, z) からなる板 R を考える. 点光源 P が平面 $z = c + 1$ 上の楕円 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1, z = c + 1$ の上を一周するとき、光が板 R に遮られて xy 平面上にできる影の通過する部分の図を描き、その面積を求めよ.

4. $x_i (i = 1, 2, \dots, n)$ を正数とし、 $\sum_{i=1}^n x_i = k$ を満たすとする. このとき不等式

$$\sum_{i=1}^n x_i \log x_i \geq k \log \frac{k}{n}$$

を証明せよ.

5. n を 2 以上の自然数とする. $x_1 \geq x_2 \geq \dots \geq x_n$ および $y_1 \geq y_2 \geq \dots \geq y_n$ を満足する数列 x_1, x_2, \dots, x_n および y_1, y_2, \dots, y_n が与えられている. y_1, y_2, \dots, y_n を並べかえて得

られるどのような数列 z_1, z_2, \dots, z_n に対しても $\sum_{j=1}^n (x_j - y_j)^2 \leq \sum_{j=1}^n (x_j - z_j)^2$ が成り立つ

ことを証明せよ.

6. n を 2 以上の整数とする. 次の 2 つの条件(A), (B) を満たす整数 a, b, c, d の選び方は何通りあるか.

(A) $1 \leq a < b < c < d \leq 2n$

(B) $a + d = b + c$

解答

1. $0 < a \leq \frac{1}{2}$ のとき $\sqrt{\frac{1}{2} - a^2}$ $\frac{1}{2} \leq a$ のとき $|a - 1|$

2. $9\sqrt{3}$

3. $4ab(3c^2 + 4c + 1) + \pi abc^2$

4. 略

5. 略

6. $\frac{1}{6}n(n-1)(4n-5)$ 通り